

功 績 概 要

個人 [防災体制の整備]

関 係 省 庁	文 部 科 学 省
氏 名	か み や け ん じ 神 谷 研 二
住 所	広島県広島市
職 業	広島大学教授
功 績 の 概 要	<p>同氏は、放射線生物学の第一人者として、平成23年3月に発生した東日本大震災の福島第1原子力発電所の事故に際し、広島大学の緊急被ばく対策委員会委員長として、3月12日から同大学緊急被ばく医療派遣チーム37班延べ1,244名を福島県に派遣し、同チームの陣頭指揮を取って、崩壊した緊急被ばく医療体制の整備及び住民の放射能汚染検査や除染等といった住民の放射線防護等を指導し、住民の安全・安心及び放射線防護に大きな貢献をした。</p> <p>また、放射線健康影響の専門家として、放射線防護への助言や放射線の健康リスクに関する講演を行うことにより、住民の過剰な不安を低減するとともに、住民の健康管理や放射線防護に資するための放射線知識の普及活動に従事すると共に、政府に対し低線量放射線の健康リスクと防護に関する科学的助言を行い、福島原発事故における住民の健康を護るために顕著な貢献をした。</p>